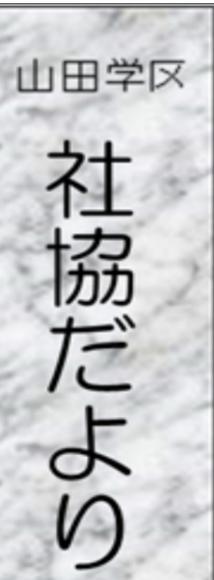




第一グループは六月二十七日(月)に20名とほぼ満車の状態で、武道館駐車場を十時十五分に出発。ノーストップで十一時半、近江八幡休暇村に到着しました。しばしロビーで休憩後、二階の会場へ案内されました。

約二年ぶりの開催となった「ひとり暮らし高齢者日帰りツアー」が六月に行われました。昨年度は進行直前にコロナの感染拡大が再燃したため、中止を余儀なくされました。今年も開催が危ぶまれましたが、実施することが出来ました。バスの乗車定員の制限があり、二回に分けてのツアーとなりました。

ひとり暮らし高齢者 日帰りバスツアー



第80号
発行
山田学区
社会福祉協議会



「びわ湖を眺めながらの露天風呂、湖風が心地よくゆったりとした時を過ごせました。おおきに。」

☆ 参加者の声 ☆

「浴をしながら楽しくおられました。帰路はラコリーナに立ち寄りしました。」

浴をしながら楽しんでおられました。帰路はラコリーナに立ち寄りしました。

第二グループは七月六日(水)に座席に少し余裕のある15名が参加されました。この日は最初、ラコリーナに立ち寄り、近江八幡休暇村へと向かいました。前回同様、食事と入浴をしながらくつろぎ、山田に直帰しました。



「少しづつ参加者の顔ぶれが変わってきてるね。」との声も聞かれました。

数字で見る

山田学区の高齢化



山田学区全人口	高齢者(65歳以上)				
	人口	割合	ひとり暮らし人口	ひとり暮らし割合	
男	3,794	27.6%	89	8.5%	
女	4,005	34.4%	204	14.8%	
合計	7,799	31.4%	293	12.1%	

概数ですが学区民の3人に1人が高齢者で、高齢者の8人に1人がひとり暮らしをされています。

<学区の全人口および65歳以上の人口は8月31日現在>

<ひとり暮らし人口は当学区社協の6月調査による>

秋のフードドライブ

十一月十二日から二十八日まで

草津市社会福祉協議会では、フードバンクセンター事業に取り組んでいます。「フードバンク」とは、「食料銀行」を意味する社会福祉活動のことです。



これらの食品を企業や個人などから寄付をいただき、子どもたちなどを対象に「食」をテーマにした支援活動をしている団体や、生活に困窮している世帯、学区社会福祉協議会の活動拠点などに対して支援を行い、地域の中での支え合いの活動を広げる取り組みです。

今年度も山田学区ふれあい祭りが開催される今月13日から2週間にわたり寄付を受付けます。皆さまからの温かいご支援をお願いします。ご寄付に当たってのお願いです。

- 一、賞味期限が明記されている
- 一、賞味期限が3カ月以上ある
- 一、未開封で包装が破損していないもの
- 一、常温で保管可能なもの
- 一、お米は常識の範囲内で古くないもの
- 一、生鮮食品は不可です

寄付食品は山田学区まちづくりセンターの受付カウンター付近に設置したボックスにお願いします。

支え合い送迎事業

ボランティア運転手さん募集

学区社協が取り組んでいる地域支え合い送迎事業の『ふくちゃん』号のボランティア運転手を随時募集しています。



日々の通院や買い物で困っておられる方々を送迎する活動です。移動手段の乏しい当学区には支援を望まれる方も多く、運転手が増えれば更なるサービスの向上が図れます。送迎先は主に近隣の病院やスーパーへの買い物です。まちづくりセンターが開館している平日の昼間で、土・日や祭日などの活動はありません。

現在は9名の運転手が26名の利用者さんを受け持っています。より多くの運転手が集まればさらに利用者さんを増やすことができます。ご参加をお待ちしています。

(お問合せ) 中瀬清美まで
☎ 5633-1289

役員のお知らせ

本年度の学区社協の副会長が交代されました。
退任 岸本 茂司さん
一年間ありがとうございました。
後任 久保 利雄さん
宜しくお願いします。

【編集後記】

今回、寄稿を依頼したのを契機に、二つの地域サロンを訪問しました。「五条ふれあい会」は年に一度の体力測定の日でした。市役所の職員さんが、昨年度の測定結果と比較して全体的に向上が見られ、これからもこの活動を継続してくださいと仰っていました。
「あおばなの家」は防災訓練をされました。サロン活動の始めと終わりには自前のサロン歌「青花の家の歌」を全員で大きな声で歌われていました。またペットボトル体操は若者に負けない迫力がありました。どちらのサロンも男性の影が薄く女性のパワーに圧倒されました。他の地域サロンも適時紹介をしたいと考えています。(T)



地域サロン紹介

五条ふれあい会

昨年10月に高齢者等の皆様がさまざまな活動を通して、健康でいきとせな生活を送れるように、地域サロン「五条ふれあい会」を開催しました。地域の中心で人と人のつながりを大切に、「いきいき百歳体操」や「脳トレ」などで筋力や体力の維持向上を目指し、健康寿命を延ばしていきたいと思っています。季節に応じてお花見をしたり、折り紙でひな人形や七夕飾りを作ったり、会館のプランターに花を植えて楽しんでいきます。



木川町の「宅老所 あおばなの家」は、市内で初の地域サロンとして、二〇二〇年に発足以来二十年余り活動を続けてきました。月二回のうち一回は、ボランティアの手造りの昼食が人気。新型コロナのため、皆で集うことが無理な時は、工夫をし、手造りマスクや日々の体温チェック表などを作って、お年寄りへの手紙を添えて、各戸に訪問、配付しました。

地域サロン紹介

宅老所 あおばなの家



<<脳トレ>>
ジャンケンに勝ったら相手から1万円もらい沢山集めた人が勝！
(玩具紙幣ですが)

《五条ふれあい会代表 清水照美さん》

60歳代、70歳代の女性が多く、男性の参加募集をしています。



《宅老所 あおばなの家代表 久保裕子さん》

「ひとりぼっちじゃないよ」をモットーに活動しています。



リズムに合わせて ペットボトル体操

民児協 飯田会長の
開会のあいさつ

令和4年度 第1回
キラキラキッチンやまだっ子



ユニカールは氷上で行うカーリングを陸上で行えるようにした競技で、3人一組の2チームによる対戦を楽しみました。

この日は山田町の杉江信哉さんから、ポッチャとユニカールのルール説明を受けたあと各ゲームを楽しみました。



方式で、プラスチック製のストーンを特殊なカーペット上で交互に滑走させ、相手チームよりも標的(サークルの中心)に近づけることを競います。初めはストーンを滑らかにすべらすことが出来ず、バウンドして倒れてしまう事もありましたが、何度か投げるうちに目標のサークル内に届くようになりました。ポッチャは白球を目がけて、持ち球を6球投げて近い方が勝ちとなります。投げ方によって着地してからコロコロと転がったり、その場で止まったりと難しいものでした。ゲームを楽しんだ後は、キッチンが出来なかったのでお土産をもらって解散となりました。

次回の予定

この「キラキラキッチンやまだっ子」は社協と民児協の共催で行われています。

年間4回の開催を予定していますが、コロナ禍の中計画通りに実施できません。夏休み中に第2回目企画しましたが直前に第七波のため中止に追い込まれました。次回の「キラキラキッチンやまだっ子」は12月に予定しています。

【参考】

各種ニュースポーツの用具は三ツ池運動公園事務所にて借りられます。下記のQRコード(草津市のホームページ)をご覧ください。

